

決算



報告

平成27年度決算が9月議会で認定されました

一般会計の決算は、歳入が86億7831万5910円で前年比42%の増、歳出は82億7712万552円で前年比47%の増となりました。
 歳入の構成比は、町税が44.0%(38億2205万8658円)で最も高く、国庫支出金が13.0%(11億2813万6298円)で続いています。
 歳出の構成比は、民生費が39.5%(32億6712万460円)で最も高く、総務費が18.5%(15億3368万8025円)で続いています。

自主財源
(56.9%)

依存財源
(43.1%)

町 税 38億2205万8658円(44.0%)

皆さんから、町に納めていただいた税金(町民税、固定資産税、町たばこ税など)です。

繰 越 金 4億2223万8370円(4.9%)

前年度から繰り越したお金です。

繰 入 金 3億2338万5790円(3.7%)

財源の不足分を基金などで補ったお金です。

分担金及び負担金 1億248万3530円(1.2%)

町が行う特定の事業の財源として、その事業による受益の限度において受益者から徴収したお金です。

そ の 他 2億6928万6580円(3.1%)

諸収入、使用料、手数料などです。

国庫支出金 11億2813万6298円(13.0%)

特定の事業に充てるために国から支出されたお金です。

地方交付税 7億3060万9000円(8.4%)

国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税)の中から、町の財政需要に応じて交付されたお金です。

県 支 出 金 6億405万4684円(7.0%)

特定の事業に充てるために県から支出されたお金です。

地方消費税交付金 5億3815万円(6.2%)

消費税8%のうち1.7%が地方消費税で、引き上げ前の従前分(1%)は県の地方消費税収入額の1/2を人口と従業者数で、引き上げ分(0.7%)は全額人口により按分して交付されたお金です。

町 債 5億3790万円(6.2%)

大きな事業を行うときや財源不足を補うために借り入れたお金です。

そ の 他 2億1万3000円(2.3%)

地方譲与税、地方特例交付金などです。

主 な 事 業

一般会計

総務費

- 町制施行40周年記念イベント業務委託料 1928万3426円
- 電算機器借上料 1億2672万9050円
- 通知カード・個人番号カード関連事務交付金 856万1000円

民生費

- 障害福祉サービス費 2億1416万9055円
- 福祉医療費(子ども・障害者等) 3億2860万5873円
- 保育所運営費委託料 6億1152万2530円
- 児童手当 6億7920万円
- ちびっこ広場整備工事 2283万5520円
- 衛生費
- 各種予防接種委託料 8723万7770円
- 海部地区環境事務組合負担金(ごみ・し尿) 2億5912万8000円

商工費

- 大治会館解体工事 2123万8200円

土木費

- 道路維持修繕工事 4445万2800円
- 普通河川改良工事 2471万3640円
- 排水施設維持修繕工事 7217万1000円

消防費

- 小型動力ポンプ付積載車購入費 1582万1130円

- 海部東部消防組合負担金 2億7996万3000円

- 災害用発電機設置工事 1404万円

- 災害用備蓄品購入費 658万4984円

- 同報系防災行政無線デジタル化整備工事 1億5876万円

教育費

- 大治中学校校舎トイレ改修工事 1億260万円

- 公民館音響設備改修工事 799万2000円

- 総合型地域スポーツクラブ助成金 715万7000円

- 幼稚園就園奨励費 5145万2500円

特別会計

- 国民健康保険特別会計

- 一般被保険者療養給付費 17億1064万3783円

- 一般被保険者高額療養費 1億8028万3900円

- 出産育児一時金 2646万円

- 人間ドック検査委託料 273万5208円

- 介護保険特別会計

《保険事業勘定》

- 居宅介護サービス給付費 4億8502万8391円

- 施設介護サービス給付費 5億6663万2289円

《介護サービス事業勘定》

- 居宅介護サービス事業費 1073万7359円

- 公共下水道事業特別会計

- 公共下水道工事費 1億6485万1200円

- 物件移転補償費 5750万6747円

- 後期高齢者医療特別会計

- 後期高齢者医療広域連合納付金 4億6192万3753円

